

審査方針（4 項目）

- （1）将来を担う優れた博士人材となることが十分に期待できること
- （2）研究方法が独創的で、標準修業年限内で適切に研究課題が設定されていること
- （3）当該分野の強みを生かした挑戦的研究能力があること
- （4）博士号取得後のキャリアと、標準修業年限内で培う能力等を明確に自覚していること

令和 8 年度新規採用

2 段階書面審査

第一段階審査

上記 4 つの審査項目への評価を行う

第 2 段階審査

第一段階審査でボーダーラインとなった申請を再評価し、採否を決定

令和 9 年度予約採用

書面審査と面接審査

書類審査

上記 4 つの審査項目への評価を行う

面接試験（令和 8 年 2 月 19 日 13 時～15 時）

10 分以内程度のプレゼンテーション+質疑応答

名古屋市立大学博士（後期）課程へ進学し研究を進める意欲、プレゼンテーション能力等を評価する。

留学生

2 段階書面審査と面接審査

面接試験（令和 8 年 2 月 19 日 13 時～15 時）

10 分以内程度のプレゼンテーション+質疑応答

名古屋市立大学博士（後期）課程へ進学し研究を進める意欲、プレゼンテーション能力等の評価に加えて、博士課程修了後、どのようにして日本のイノベーションへ貢献していくか、について述べていただきます。